



岡山大学法学部だより



※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りしています

第 133 号(2017 年 5 月 11 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

=====
新緑の美しい季節になりました。新入生のみなさんは新しい生活にも慣れてきたでしょうか。

○卒業生からのメッセージ(第 47 回)

法学部の学生の皆さん、私は岡山育ちの 1985 年の卒業生で、現在は岡山市役所に勤務しているため、岡山県から出たことはありません。

入庁後、当時、岡山駅西口にあった北福祉事務所に配属となり、5 年間生活保護の CW (ケースワーカー) として、いきなり約 90 世帯を担当し、22 歳の若さで 50 歳代の受給者に就労指導等を行うなど、当初は戸惑いもありましたが、貴重な経験になりました。

次に、税制課で、4 年間窓口で税証明の発行事務に従事し、この間に、宅地建物取引主任者 (現在、宅地建物取引士) の資格を取得しました。

次に、教育委員会事務局に出向 (任命権者が異なるため、出向になります。) し、6 年間施設課で契約事務等に従事した後、出向で市長部局に移り、隣保館 (現在、福祉交流プラザ) で 3 年間勤務し、この間に、行政事務を担当した期間により資格は取得できるのですが、行政書士の試験を受けて資格を取得しました。

次に、中央福祉事務所に異動し、再度、生活保護の CW として 2 年間働いた後、3 年間は SV (スーパーバイザー) として、CW の査察指導をしました。

その後、管理職となり、家庭ごみ有料化を進めていた環境企画総務課で 4 年間勤務した後、消防局危機管理課に出向しましたが、現在は、機構改革で危機管理室として市長部局に移り、現在に至っています。

岡山市はこの様な間隔で異動しますが、全く経験のない職場に異動することが多く、異動当初は特に勉強することがたくさんあります。

先日、大学を訪れる機会があり、「2017 年度 法学部案内」を拝見したところ、近年の卒業生の就職先・進学先として、約 49% の方が公務員となっており、卒業後の進路決定に当たって、少しでも参考になればと思い、寄稿させていただきました。

藤原 亮 (1985 年卒業・岡山市役所勤務)

-
- ・本メルマガは、毎月 1 回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。